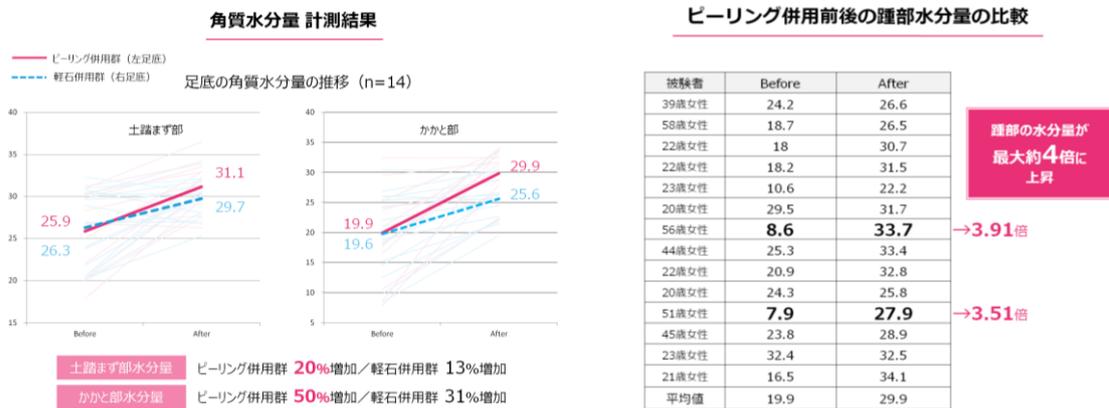


## ～かかとの乾燥ひび割れに新事実判明～ 角質ピーリングで保湿効果が最大約4倍に向上 保湿クリームを塗っても改善しないかかとの乾燥には角質ピーリングを

株式会社リベルタ(本社所在地:東京都渋谷区、代表取締役:佐藤透、以下リベルタ)は、クリームで保湿しているにもかかわらず、足底の乾燥に悩んでいる女性が多い実態等を受け「足底の乾燥に関するフットケアの有用性試験調査」を行いました。

フットピーリングパック使用後に外用保湿剤を塗布した足底は、軽石使用後に外用保湿剤を塗布した足底と比べて、保湿効果が高まり、また、皮膚の硬さに変化が見られました。

特に、当試験結果を40代未満と40代以上の群で比較すると、かかと部の水分量の上昇の差が顕著に認められました。さらに、加齢により厚く硬くなった角質に対してフットピーリングパックを使用することで、軽石使用時と比較し保湿効果が平均約2倍高まる可能性が示唆されました。



⇒足底の角質水分量を比較した結果、ピーリングパック併用群は、かかと部で50%水分量が増加しました。

ピーリングパックによる角質除去で、足底の保湿効果が高まり、水分量の上昇が確認されました。

### 試験結果

試験調査の結果、ピーリングパック併用群と軽石併用群を比較し、次のような違いがありました。

- 足底の角質水分量を比較した結果、ピーリングパック併用群は、かかと部で50%水分量が増加しました。ピーリングパックによる角質除去で、足底の保湿効果が高まり、水分量の上昇が確認されました。
- 40代以上では、ピーリングパック併用群のかかと部の平均水分量の上昇が顕著に認められました。加齢により厚く硬くなった角質に対して、ピーリングパック併用群は軽石併用群と比較し、保湿効果が平均約2倍高まる可能性が示唆されました。
- 足底の皮膚硬化スコアは、軽石併用群と比較し、ピーリングパック併用群のみ明らかに硬化スコアが低下し、皮膚の硬さに変化が見られました。
- 足底の皮膚乾燥度の自己評価では、ピーリングパック併用群において多くの被験者が保湿効果を実感している事が確認されました。
- かかと部皮表では、軽石併用群は古い角質の除去が不均一で皮溝が白く乾燥しているのに対し、ピーリングパック併用群は古い角質が均一に除去でき、保湿剤と併用することで、皮膚の透明度が高く、十分に保湿されている状態が確認できました。

## 試験調査の背景と目的

秋冬になり気温が下がると身体や健康面での変化があらわれやすくなります。女性が抱える足の悩みのうち、乾燥で悩んでいる方は 80%<sup>\*1</sup> にも上り、また、40 代以上の女性においては、顔や手といった人から見える部位を上回って、90%<sup>\*2</sup> 近くが、かかとの乾燥に悩んでいるという調査結果があります。そのような乾燥の対策として「クリームで保湿している」人が約 60%<sup>\*3</sup> を占めていますが、「現状の保湿ケアでは潤いが保たれていない」と感じている方は半数以上いる<sup>\*4</sup> という結果になっています。また一方で、糖尿病の深刻な足のトラブル治療のためにフットピーリングパックを取り入れている病院があり、足裏の角質ケアによる健康面での活用にも注目されています。

保湿しているにも関わらず、乾燥に悩んでいる女性が多いこと、深刻な足のトラブル対策としてフットピーリングパックが活用されていることを受け、足裏の角質ケアについて追究する企業として、女性の足裏の悩みに向き合っていきたいと考え、今回の試験実施に至りました。

\*1,2 フットケアアラゴ調べ「足に関する意識調査 2011 秋冬」 \*3,4 フットケアアラゴ調べ「足に関する意識調査 2013 秋冬」

## 試験調査の内容

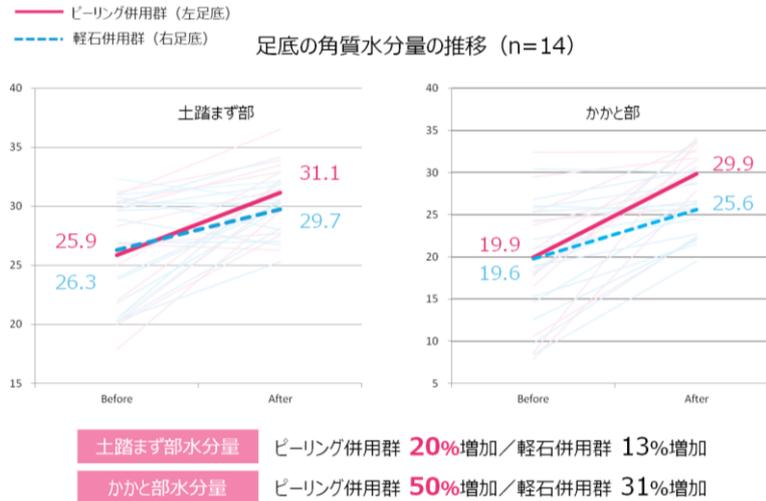
### 【試験調査実施概要】

■ 期間	2015年3月20日～2015年3月29日(10日間)
■ 被験者	20代女性8名、30代女性1名、40代女性2名、50代女性3名(n=14)
■ 試験項目	1.角質水分量、2.皮膚硬化スコア、3.皮膚乾燥度評価、4.踵部の皮表の肉眼およびダーモスコピーでの観察
■ 使用用具	1.ピーリングパック、2.天然軽石、3.外用保湿剤(白色ワセリン)
■ 試験方法	<p>①皮膚科専門医による足底の疾患がない事を確認できた被験者に対し、室温22℃、相対湿度50%の環境で15分裸足で安静座位後、両足底のかかと部と土踏まず部で、角質水分量・皮膚硬化スコアの計測、皮膚乾燥度を自己評価。</p> <p>②右足底に軽石で5分ケア、左足底に60分ピーリングパックを行い試験開始。</p> <p>③連日就寝前後に1日2回保湿剤外用を行い、乾燥度に関するアンケート実施。</p> <p>④8日目に右足底のみ5分程度、軽石による角質ケアを再度実施。</p> <p>⑤10日後に皮膚科専門医による各試験項目のチェックを行う。</p>
■ 評価方法	<p>1.角質水分量／角質水分量計測器モイストチェッカーにより測定した。両足底の踵部と土踏まず部に3回ずつ計測用プローベを当て角質水分量の平均値を算出した。</p> <p>2.皮膚硬化スコア／modified Rodnan total skin thickness scoreを応用し、0-3点の4段階で評価した(0が皮膚硬化なし、1が軽度、2が中等度、3が高度)。一つの部位で硬度が違う場合は最大のスコアを採用した。</p> <p>3.皮膚乾燥度の自己評価／「白い粉がふいている」「カサカサしている」「湿っていない」「皮膚が硬い」「触った感覚が鈍い」の5項目に対し、該当すれば1点とし、0～5点で評価した。</p> <p>4.踵部の皮表の肉眼およびダーモスコピーでの観察／乾燥具合についてダーモスコピーと肉眼で観察をおこない、一眼レフカメラで皮表の撮影を行った。</p>
■ 監修	青山研美会クリニック 院長 阿部圭子医師

試験調査の結果

1. 足底の角質水分量計測

角質水分量 計測結果



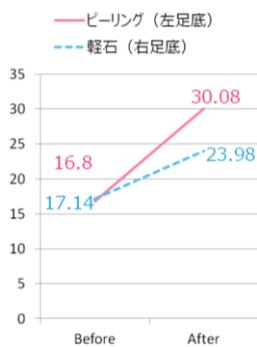
40代未満、40代以上のかかと部平均水分量の比較

ピーリング併用前後の踵部水分量の比較

40代未満のかかと部平均水分量



40代以上のかかと部平均水分量



40代以上のピーリング併用群の保湿効果は、軽石併用群の**1.94倍**  
40代未満のピーリング併用群の保湿効果は、軽石併用群の**1.49倍**

被験者	Before	After
39歳女性	24.2	26.6
58歳女性	18.7	26.5
22歳女性	18	30.7
22歳女性	18.2	31.5
23歳女性	10.6	22.2
20歳女性	29.5	31.7
56歳女性	<b>8.6</b>	<b>33.7</b>
44歳女性	25.3	33.4
22歳女性	20.9	32.8
20歳女性	24.3	25.8
51歳女性	<b>7.9</b>	<b>27.9</b>
45歳女性	23.8	28.9
23歳女性	32.4	32.5
21歳女性	16.5	34.1
平均値	19.9	29.9

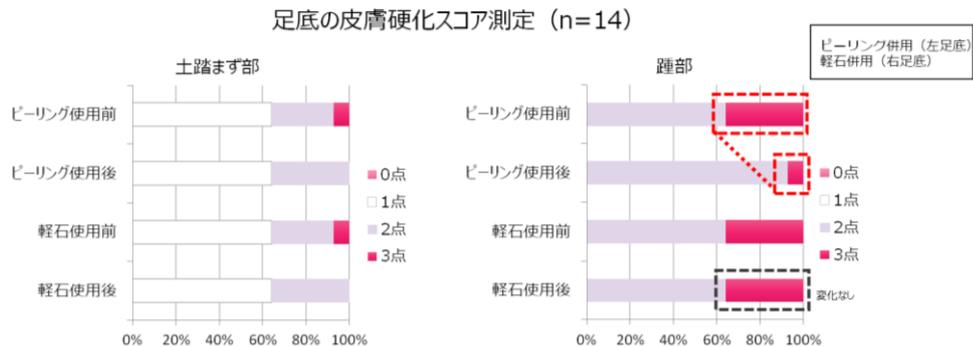
踵部の水分量が最大約**4倍**に上昇  
→**3.91倍**  
→**3.51倍**

⇒足底の角質水分量を比較した結果、ピーリングパック併用群は、かかと部で 50%水分量が増加しました。**ピーリングパックによる角質除去で、足底の保湿効果が高まり、水分量の上昇が確認されました。**

40代以上では、ピーリングパック併用群のかかと部の平均水分量の上昇が顕著に認められました。**加齢により厚く硬くなった角質に対して、ピーリングパック併用群は軽石併用群と比較し、保湿効果が平均約 2 倍高まる可能性が示唆されました。**

## 2. 皮膚の硬化スコア計測

### 皮膚硬化スコア 計測結果



**土踏まず部水分量** ピーリング併用群・軽石併用群ともに変化なし

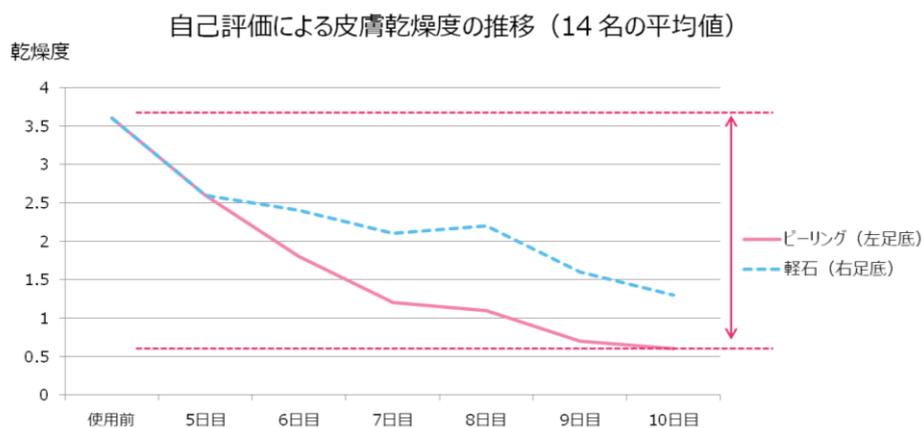
**踵部水分量** 軽石併用群では変化がなかったが、ピーリング使用により明らかに**硬化スコアの減少**が見られた

※皮膚硬化スコアは3点満点（点数が高いほど硬度が高い）

⇒足底の皮膚硬化スコアは、軽石併用群と比較し、**ピーリングパック併用群のみ明らかに硬化スコアが低下し、皮膚の硬さに変化が見られました。**

## 3. 皮膚乾燥度の自己評価

### 皮膚乾燥度 自己評価結果



**軽石併用群** 乾燥度の平均点は 3.6から1.3になり、2.3点改善

**ピーリング併用群** 乾燥度の平均点が 3.6から**0.6**に改善、**3点**改善

※皮膚乾燥度は5点満点（点数が高いほど乾燥度が高い）

⇒足底の皮膚乾燥度の自己評価では、**ピーリングパック併用群において多くの被験者が保湿効果を実感している事が確認されました。**

#### 4. かかと部皮表の観察

##### かかと部皮表のダーモスコピーでの観察

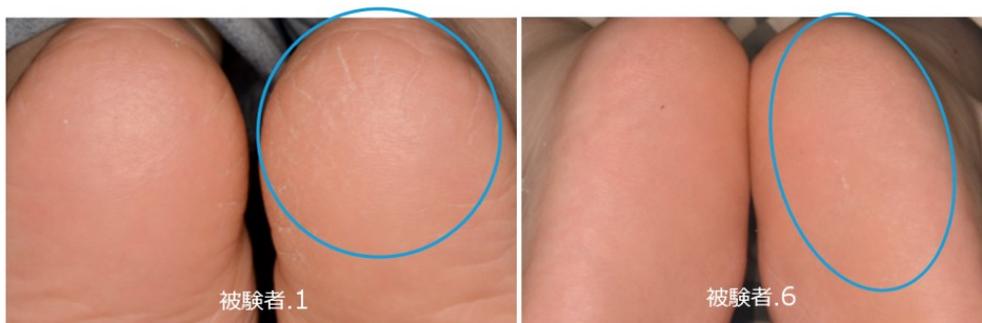


ピーリングタイプでケアをした左足底は、軽石でケアをした右足底に比べ**角质の透明度高く**、角质が油脂と水分により**十分保湿**されていた。一方で、**軽石を併用した右足底**では古い角质が十分剥離できておらず、**角质の透明度は低く**全体的に**乾燥を認めた**

※一人の被験者の左右の踵で観察した画像

##### かかと部皮表の肉眼観察

左かかと部ピーリングケア・右かかと部軽石ケア（10日目）



ピーリングケアを併用した左足底は、**古い角质が均一に剥離**していたが、軽石を併用した右足底では**不均一な角质の剥離**を認めた。

⇒かかと部皮表では、**軽石併用群は古い角质の除去が不均一で皮溝が白く乾燥しているのに対し、ピーリングパック併用群は古い角质が均一に除去でき、保湿剤と併用することで、皮膚の透明度が高く、十分に保湿されている状態が確認できました。**

今回の調査結果から、「軽石使用と比較し、フットピーリングパックを使用することで、古い角質が均一に除去され、皮膚の硬さを改善するだけでなく、保湿剤併用時には保湿効果が高くなる」可能性が示されました。

○会社概要

- ・商号 : 株式会社リベルタ LIBERTA CO.,LTD.
- ・本店住所 : 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町 26-1 セルリアンタワー5F
- ・設立 : 1997年2月12日
- ・資本金 : 12,475,000円
- ・従業員数 : 70名 (2015年6月末現在)
- ・事業内容 : オリジナル美容商品(フットケア商品、デオドラント商品他)などの企画販売(店舗、通販、海外)
- ・URL : <https://liberta-j.co.jp/>

【企業に関するお問い合わせ先】

株式会社リベルタ ブランド戦略推進部 代田、井原  
〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町 26-1 セルリアンタワービル 5F  
TEL:03-5489-7667 / FAX:03-5489-7686  
代田: [momo-s@liberta.net](mailto:momo-s@liberta.net) / 井原: [saki-i@liberta.net](mailto:saki-i@liberta.net)

【本リリース、試験内容に関するお問い合わせ先】

株式会社インテグレート CCRグループ 柴崎、伊丹  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-20-1 パークアベニュー  
TEL:03-5771-9960 / FAX:03-5771-5524  
柴崎: [n.shibasaki@itgr.co.jp](mailto:n.shibasaki@itgr.co.jp) / 伊丹: [s.itami@itgr.co.jp](mailto:s.itami@itgr.co.jp)